

「開校記念日」

10月25日（月）の朝会で、開校記念日のことについて話をしました。

本校の開校記念日は10月23日になっています。明治6年に龍谷寺に仮校舎を置き下伊場野国民学校としてスタートし、今年で148才になります。現在の下伊場野小学校になってからは、31才になります。

昨年の朝会では、「校章」の話をしたので、今年は、「校木」につい話をしました。

以下の文は、子供たちに話をしたときの内容です。（抜粋）

校長：学校のシンボルの木は、何だと思えますか。

児童：う～ん。「松」です。（数人）

校長：その通り、「松」です。なぜ松になったか分かりますか。

児童：う～ん？

校長：では、なぜ、「松」になったのか、お離ししますね。

「松」は、大地にしっかり根を張って、とても美しく、雨にも風にも雪にも強いから、下伊場野の子どもたちも、松のように「強く」、「たくましく」、「美しく」育ててほしいという願いから学校のシンボルの木を松にしたそうです。

児童：うん、うん（頷く）

校長：今日、みんなに覚えてほしいことは、学校のシンボルの木は「松」だということです。そして、松のように「強く、たくましく、美しく」育ててほしいという願いが込められていることを忘れないでくださいね。

児童：はい

その後、昔の下伊場野小学校の写真をいくつか見せました。

- ・相撲場があったころの写真
- ・運動会の写真
- ・木造の校舎だったころの写真
- ・校庭に花壇があったころの写真
- ・学校に池があったころの写真など

子どもたちは、大きな目を開けて写真を見ていました。

最後に、今のみなさんも、下伊場野小学校の歴史を作っているということを話して終わりにしました。

子どもたちが、少しでも下伊場野小学校について理解し、もっともっと好きになってくれればと思っています。

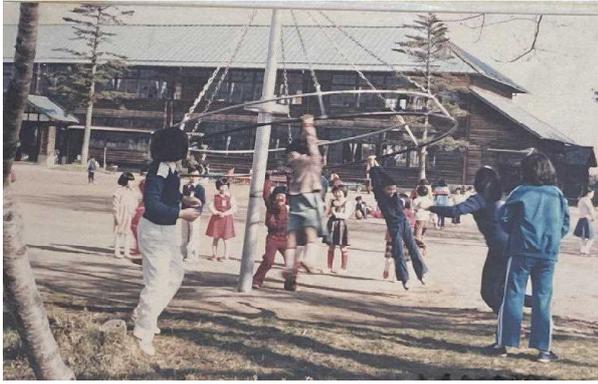


相撲場

昭和47年 49年前

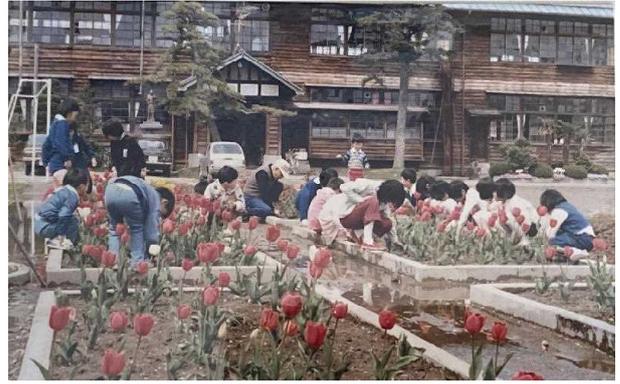


鼓笛隊の演奏



休み時間

昭和53年 43年前



花壇の草取り



運動会（徒競走）

平成4年 29年前



運動会（綱引き）



交通安全の呼びかけ

平成4年 29年前



池のそうじ